

C h a p t e r

5

スピーキング力UPの極意
[発想編]

5-8 アニメで発想トレーニング!

それでは今度は実際に、アニメ『千と千尋の神隠し』と『クレヨンしんちゃん』を用いてそのトレーニングをしてみましょう。まずは宮崎駿氏の空前絶後の大ヒット作『千と千尋の神隠し (Spirited Away)』のオリジナルと、英語版のせりふの比較研究をしてみます。次のシーンは、この映画の最初の場面で、千尋が田舎の家に引越することになり、新しい学校へ転校していく車中での会話です。

F: お父さん M: お母さん C: 千尋

	(お別れカード:) 千尋、 <u>元気でね</u> ^① 。また会おうね。	Good Luck, Chihiro. We'll meet again.
F:	千尋、千尋、 <u>もうすぐだよ</u> ^② 。	Chihiro, Chihiro. We're almost there.
M:	<u>やっぱり田舎ね</u> ^③ 。買い物は隣町に行くしかなさそうね。	This really is the middle of nowhere. I'll have to shop in the next town.
F:	<u>住んで都にするしかないさ</u> ^④ 。ほら、あれが小学校だよ。新しい学校だよ。	It'll be great, once we get used to it. Look, there's the school. That's your new school, Chihiro.
M:	<u>結構きれいな学校じゃない</u> ^⑤ 。	It doesn't look so bad.
C:	前のほうがいいもん。あ、お花しおれちゃった。	I liked my old school. Mommy..., my flowers died.
M:	あなた、ずーっと握りしめてるんだもの ^⑥ 。お家に着いたら水切りすれば大丈夫よ。	No wonder, the way you clung to them. A little water when we get there and they'll perk right up.
C:	初めてもらった花束がお別れの花束なんて ^⑦ 悲しい。	My very first bouquet is farewell flowers, how sad.
M:	あらっ、この前のお誕生日にバラの花をもらったじゃない ^⑧ 。	Oh, dear, what about that rose you got for your birthday?
C:	1本ね。1本じゃ花束って言えないわ。	One rose isn't a bouquet.
M:	カードが落ちたわ。窓開けるわよ。 <u>もう</u> ^⑨ <u>しゃんとしてちょうだい</u> ^⑩ 。今日は忙しいんだから ^⑪ 。	You dropped your card. I'm opening the window. C'mon now, behave yourself. It's a big day for all of us.

いかがですか。日英の発想比較研究になるとは思いませんか。では1つ1つポイントを見ていきましょう。

①カードの「元気でね」ですが、これはお別れの言葉なので、Take care. というより「頑張ってね」に近いと言えます。この日本語の「頑張る」は非常に意味・用法が多く、英語では try hard, hold out, do one's best, good luck, look sharp, make us proud, hang in there, keep one's spirit up, stick to it, keep at it, pull together, hang together, stick together などを含めて100種類ぐらいあります。例えば家族のために夜遅くまで自宅で仕事をしている夫に対して妻が「あなた頑張ってね」と愛情を持って言う場合は、Honey, I love you. になります。ここで Work hard. と言うと、人使いの荒い上司が言う愛のない説教になってしまいます。このシーンでカードに書かれた言葉は Good luck です。

②「もうすぐだよ」は英語では We are almost there. がよく使われます。例えば、飛行機に12時間ぐらい乗っていて目的地が近くなり、飛行機が高度を下げ始めた時に「着いたぞ」という表現として使えます。日本語ではまだ空港に着いていなくても「着いた」と言ってしまうますが、英語のほうが正確です。

③「やっぱり田舎ね」は、「思ったとおり、田舎だからお店がなく隣町まで買い物に行かなくてはならない」といった意味。英訳は原意と少し違いますが、なかなか力強い英語で本当に田舎の感じが出ています。「～するしかないさそうね」は I have no choice but to shop ～とするよりも、I'll have to ～のほうがこの文脈には合っています。

④「住んで都にするしかないさ」は「住めば都」のアレンジで、英語では Home is where you make it. がありますが、It'll be great, once we get used to it. もその感じが出ています。

⑤「結構きれいな学校じゃない」の「結構」は「予測以上」の意味で、not so ～と比較の意味合いが出るという感じですよ。

⑥「～なもの」は、「無理はない」が省略されており、No wonder がぴったり。

⑦「～なんて」は、「軽視」や「否定の強調」に使う表現で、How sad. は後者の意味が出ています。

⑧「～じゃない」は「念押し」の表現。付加疑問を使うか、または What about ～? を用いるのもいいでしょう。

⑨「もう」は英語では頻繁に使われる“Come on”で、この表現は4つの用法があります。

1. 相手を急がせたりするとき。“Come on! We are late.”
2. 相手を駆り立てて何かをさせるとき。“Come on, you can do it!”
3. 嘘をつくなよと言うとき。“Come on! Don't lie to me.”
4. 誰かが言ったことが馬鹿げていたり不公平だと思って非難するとき。
“Come on, give me a break.”

ここでは文脈上、2の用法になります。

⑩「しゃんとしてちょうだい」は、ここでは「行儀よく言うことを聞いて問題などを起こさない」の意味の behave oneself が使われていますが、他にも「しゃきっとしろよ」の意味では、Pull yourself together. / Get a grip on yourself. / Get hold of yourself. などがあります。

⑪「今日は忙しいんだから」は、忙しいに「んだから」をつけることによって、主観的に強い主張を打ち出しているのです。I'm busy today. ではその感じが出ません。ここは、really をつけて It's really a big day for all of us. とさらに強調するのもいいでしょう。

いかがでしたか。非常にためになったでしょう。それではもう1つのアニメ『クレヨンしんちゃん』を見てみましょう。今度は英語のバージョンは私が作りましたので、味わってください。しんちゃんをめぐって、お父さんとお母さんが夫婦喧嘩をするシーンです。

TV:	(なみちゃん、やっぱり君しかいない。結婚してくれ。)(ゆうさくさん。)	(Nami, you're the one and only person I love in the world. Will you marry me?)(Yusaku.)
M:	こらこら。な〜に見てんの。 <u>20年早い</u> の。おまけに勝手にこんなもん出して。ご飯が食べられなくなるでしょう。	'Hey, what're you watching? You're not ready for this stuff. Where did you get this! It'll ruin your appetite for dinner.
S:	妖怪けちけちおばば〜。	You skinflint monster.
M:	しんのすけ。これはな〜に。	Shinnosuke, what are these?
S:	ロボットと、ラジコンカーと、ブロックと。	Robots, remote-controlled cars, and block...
M:	種類を言えってんじゃないの。いつもおもちゃ出しっぱなしにして。後片付けしなかったらぜ〜んぶ捨てちゃうからね。	I'm not asking you about what they are. You always left your toys in a mess. If you don't straighten them out right now, I'll throw them away.
S:	<u>もったいなくて捨てられないくせに</u> 。このおもちゃ、も一飽きたから捨ててもいいよ。	I know you can't do that 'cos you don't wanna waste them. OK, go ahead. Just throw them away. I'm tired of that junk.
M:	何ですか。その口の聞き方は。	How dare! Watch your mouth!
S:	<u>口は聞くもんじゃない</u> 。喋るもんだもん。	I can't watch my mouth. Mouth is for speaking.
F:	ただいま。	I'm home.
M:	<u>あげ足取るんじゃないの!</u>	Don't you ever come back with it!
S:	こんな足足りないよ。	I will never "come back" home.
	(お母さん、しんちゃんのほほをぶつ)	
F:	お〜い。	Misae.
M:	あっいけない。	Oh, my...
S:	パパ〜。	Dad.
F:	大丈夫か。しんのすけ。	Are you all right, Shinnosuke?
M:	な〜にがパパよ。 <u>こんな時だけ、わざとらしい</u> 。	Dad?! Come off it.

F:	おい。ちょっとやり過ぎだぞ。	Misae, you've gone a bit too far.
M:	な～によ。事情も知らないくせに。	Cut the crap. You don't understand at all.
F:	だいたい、お前はすぐ、 <u>むきになるからいけないんだ。</u>	No, you are so sensitive about whatever he says.
S:	そうだ。そうだ。	That's absolutely true!
M:	ほら、かわいくないのよ。この子。	Come on! I hate him!
S:	とうちゃん。おいらの本当のかあちゃんはどこにいるんだ。	Dad, tell me where my real mother is.
M:	ほら。ほら。ほら。ほら。	You see! You see! He is really mean.
F:	<u>そうやって子供の言うこと真に受けてちゃ、きりないだろ。</u>	Don't take him personal. It'll never work out. Just take it in stride.
M:	まったく。何よ、 <u>自分だけいい恰好して。しんのすけの教育とか面倒なことぜ～んぶ私に押し付けといて。よく言うわよ。</u>	Oh, come on, don't act like a saint. You shoved everything off onto me, his education and all the trouble. You have no right to say that!
F:	<u>仕方ないだろ。</u> おれは、会社が。	Don't blame me for that. I'm busy with work all day.
M:	<u>す～ぐそれだ。二言目には会社が、仕事が。それさえ言えば逃げられると思ってんだから。</u>	Bullshit. You think you can get away with anything when you bring up "work" as an excuse.
S:	逃げられると思ってんだから。	You think you can get away.
F:	お前はどっちの味方だ。	Which side are you on!
M:	あんたのことで、揉めてんのよ。	We're fighting over You!
F:	わかった。一度冷静に話し合おう。おれがいかにか会社で重要なポストにあるか。いかに、疲れて帰ってくるか。	OK. Let's cool down and talk. First, I must tell you how important my office work is for our family and then how tired I get back home every day.
M:	も～いい。 <u>夕飯作る気なくなった。</u>	That's enough. I won't make dinner for you today.

今度はいかがでしたか。なかなか難しかったですでしょう。こういった**日常会話**では straighten out, how dare, come back, come off it, go too far, sensitive, mean, take～personal, work out, take～in stride, shove off onto～, get away

with ～, bring up のような**基本動詞、句動詞、口語表現などが重要**なのです。ニュースのようなフォーマルな written English による時事英語の勉強と同時に、こういった日常会話も勉強して強くなり、TOEIC のリスニング問題 Part II や、海外ドラマや洋画の聞き取りもできるようになりましょう！

それでは、この日英発想トレーニングの最後に、洋画『赤毛のアン』のせりふを見ていただきましょう。映画の最初の方で、孤児のアンがマリラの家に引き取ってもらえるかどうかのテスト期間中、マリラの友人がアンの赤毛を悪く言ったため逆上したアンが、マリラに説教されているシーンです。下線部に気をつけて読みながら、①～⑥の下線部分に字幕をつけるとすれば、どうするか考えてみてください。

Anne:	You're rude, impolite unfeeling woman. And I hate you! How would you like to be told that you're fat, ugly, and a sour old gossip?
Marilla:	Anne Shirley! You come back at once and apologize.
Rachel:	Mark my words, Marilla. That's the kind that puts strychnine (毒) in the well.
Marilla:	You shouldn't have twitted her (あまりひどいことを言っちゃだめよ). I'm not making excuses for her. But you were too hard on her (かわいそうじゃないか), Rachel.
Rachel:	I'll have to be very careful what I say from now on. I'm too sorry for you to be angry. ① The good sense I admire in you left you when that child walked in your door. Come see me when you can. But don't expect me to visit here again.
Marilla:	Good-bye, Rachel. ② When I said trial, you took me literally. ③ Of all people, you would pick on Rachel Lynde.
Anne:	④ She hadn't any right to say what she did.
Marilla:	Rachel is too outspoken, but she is your elder, a stranger, and my guest, not to mention, my friend. ⑤ All of them good reasons for you to have bit your tongue. You will go to her and apologize.
Anne:	I can never do that. You can punish me any way you like. You can lock me in a dungeon and feed me bread and water, but I cannot ask Mrs. Lynde to forgive me.

Marilla:	If you expect to remain under my roof, you will apologize to Mrs. Lynde.
Anne:	Then, you'll have to send me back.
Mathew:	⑥ Rachel Lynde deserves what she gets.

- ①「無生物主語」になっていて、それを leave で受ける発想の英語は日本人には使えないでしょう。これを直訳すると不自然な日本語になるので、意識すると「良識ある人として尊敬していたのに、あの子が来てからというもの一体どうしちゃたの」となります。
- ②これも直訳して「テスト期間だと言ったら、文字通りにとったね」とすると訳がわからなくなるので、意識して「テスト期間と言った矢先にこれだわ」とします。
- ③of all ～で「よりもよって」の意味になります。「よりもよってレイチェルに絡むなんて」。
- ④「あんなことを言う権利なんてないわ」と訳すと、原意とのずれが起こります。日本語の「権利」は力と利益から来ており、英語の right よりきつくネガティブな感じが付きまといます。英語のニュアンスに近い日本語訳は「あんなことを言うなんて、いけないことよ。不公平だわ」というところでしょう。
- ⑤これも日本人には使いにくい英語の発想で、直訳して「それらすべてはあなたが口を慎む立派な理由となる」とすると、専門書調のかなり不自然な日本語になるでしょう。なぜかと言うと1つは、right と同じく reason は一般的な日本語訳の「理由」より意味の幅が広く、「道理、理性、判断力、分別、理屈」などの日本語が、reason によって表現できるのです。また、もう1つの理由は、日本文化では前述のように why-because 思考が重要ではなく、いちいち証明しなくてもいいので、「理由」と言うと不自然な日本語になってしまうからです。⑤の英文に自然な訳をつけるために、マリラのせりふを最初から見てください。「レイチェルは確かにはっきりモノを言いすぎる。でもあなたより年上で、面識も浅く、遊びに来た私の友達なんだから」と⑤の部分に続けて「当然口を慎まないよね」とすると自然な日本語になります。

⑥出ました！ 典型的なS + V + Oが。これも直訳すると「レイチェルは彼女が得ることに値する」と汚い日本語になってしまいますね。自然な日本語にすると「レイチェルはそう言われて当然だ」とS + V + C的になります。このdeserveは非常に重要で役に立つ語です。Your good English deserves this advanced class. (君の英語はうまいので、この上級クラスに入れます) の他、deserve punishment [praise, attention, mention, consideration, death, better, sympathy] のように幅広く使えます。

さて皆さんいかがでしたか？ このように邦画や洋画を比較コミュニケーション学、翻訳学の見地から勉強することが、コミュニケーション力UPにいかに役立つかがおわかりいただけたでしょう。こういったアプローチは直説法の限界を補うばかりか、比較文化を通じて異文化、ひいては人間の心理洞察につながり、単なる「英語」の勉強とスキルUPではなく、真の「英悟」をすることができるのです。それが英語学習の醍醐味です。

Let's enjoy the process!